

# こどもハーモニー

## 新聞

2022.9.4(日)

小林 さち



こども定期演奏会秋の風景終演後に、指揮者の川瀬賢太郎さんとソリストの角野隼斗さんにインタビューしました。お二人ともお気に入りのホールはサントリートリールでした。

### お気に入り

### のホールの

ますか？

### 演奏者にも

### 郷音くホール

角野さんは、サントリートリールは自分の演奏がホールに響き渡って自分にも返ってくるから演奏していて気持ちがいいとおっしゃっていました。ホールによっても、演奏者に郷音がか伝わりにくいホールもあるそうです。



### よい音を知っている

### ホールの

川瀬さんが、よい演奏家のよい音をたくさん知っているサントリートリールは木がよい音をたくさん吸収しているから音の郷音がいい、と教えてくださいました。とても印象的なお話だったので、もっと



サントリートリールで演奏したときは、とてもうれしかったです。お二人のお話を聞いて、わたしもいつかサントリートリールで演奏してみたいなりました。

### 音楽を続けて

### いますか？



川瀬さん、角野さんとこども記者写真提供：サントリートリール ©池上直哉

### 99は苦しいこと

川瀬さんは、100のうち99は苦しいこと、でも残りの1に素敵なホールで演奏する楽しさ、お客様の拍手、一人で喜んでもらえたらという想いがあるとおっしゃっていました。わたくしは、指揮が、たくさんさんの苦しいことの先にあったと知り、もう一度聴きたくなりました。

### できるだけ

### 楽しみたい

角野さんは、思いどおりにいかないことがあるけど、できるだけ音楽を楽しみたいとおっしゃったのがとても心に残りました。角野さんの演奏を聴いて心から楽しいと思えたのは、角野さん自身が音楽を楽しんでいらしたからなのだと思います。

### まとめ

川瀬さん、角野さんとお話して、今まで以上に音楽が好きになりました。お二人と共演できるようにがんばりたいです。川瀬さん、角野さん、関係者の皆さん、ありがとうございました。